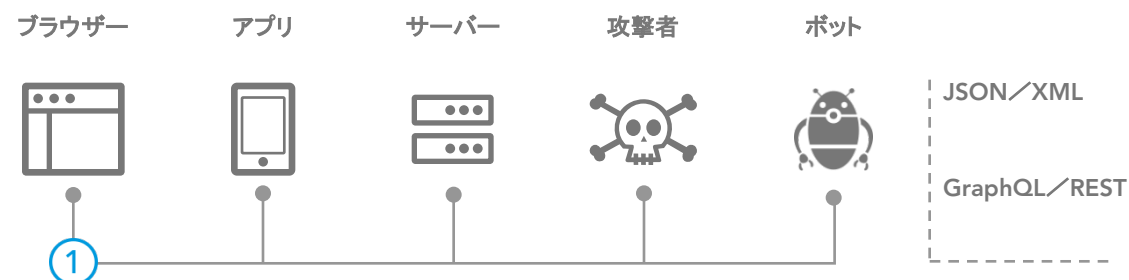
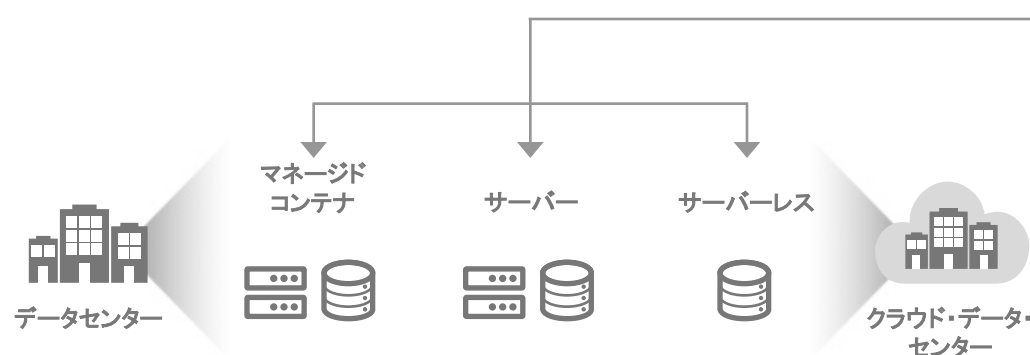
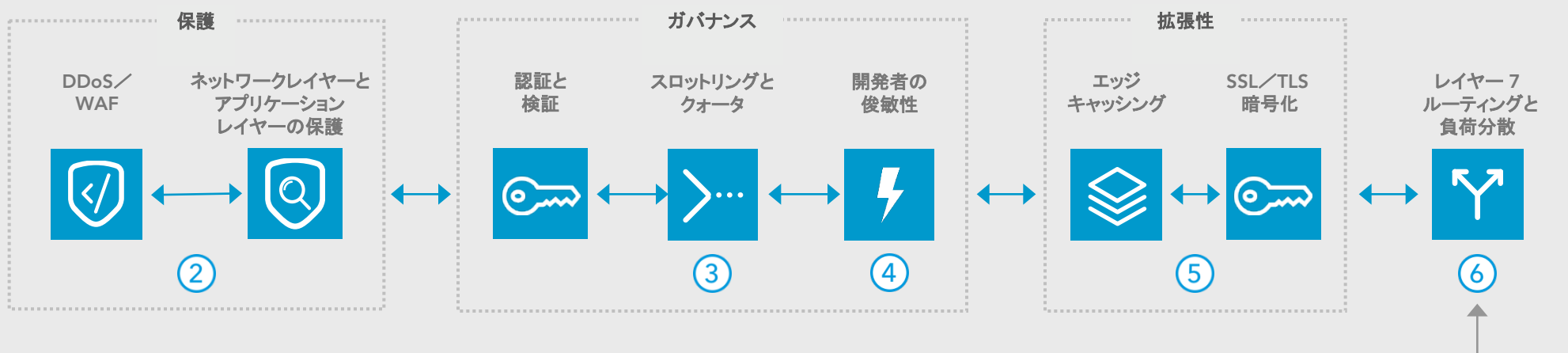


マイクロサービスの拡張

リファレンスアーキテクチャ



EDGE プラットフォーム



概要

マイクロサービスベースのアーキテクチャは、俊敏性の向上をもたらすほか、デジタル体験に関するイノベーションの促進にも役立ちます。マイクロサービスは普及が進み、今では API の統合によるオムニチャネルアプリケーションに不可欠な要素となっています。マイクロサービスはそれぞれ担当するビジネスロジックを処理しますが、認証、許可、割り当て管理、セキュリティのビジネスロジックはグローバルに管理する必要があります。これにより、高可用性アプリケーションを維持しながら、最大限の利益を達成し、単一故障点を排除して、シームレスに拡張することができます。

- ① コンシューマーが Akamai Intelligent Edge Platform を介して API にアクセスします。
- ② エッジサーバーがネットワークレイヤーに対する DDoS 攻撃を自動的に破棄し、DDoS やアプリケーション攻撃からアプリケーションレイヤーを守ります。
- ③ API Gateway が API リクエストの認証、許可、制御によってガバナンスを提供します。これは、アクセスと消費の管理に役立ちます。柔軟なクォータおよびスロットリング制限によって、すべてのマイクロサービスを個別に拡張できるようになり、また、お客様のオリジンを過剰消費から守ることもできます。
- ④ API 定義ファイルで Akamai プラットフォームに簡単に API をオンボーディングできます。管理 API と CLI の多彩な組み合わせでゲートウェイの動作を自動化します。
- ⑤ アプリケーション固有のキャッシングおよびルーティングのルールを使用することで、チームがそれぞれ独自にリリースできるようになります。これにより、継続的な統合が容易になりイノベーションが促進されます。レスポンスをキャッシュから提供できるので、パフォーマンスが向上し、インフラストラクチャと帯域幅のコストが軽減します。
- ⑥ アプリケーションレイヤーの負荷分散により、フェイルオーバーが迅速化し、アプリケーションレイヤーの認識に基づいた負荷分散の決定が可能になります。これにより、多様なクラウドアーキテクチャで高可用性サービスを提供できます。

キープロダクト

- 保護 ▶ Kona Site Defender または Web Application Protector
- ガバナンス ▶ API Gateway
- 拡張性 ▶ Ion または Dynamic Site Accelerator
- 負荷分散 ▶ Application Load Balancer